

【「大」の魅力を考える】

日々の生活には色んなところにある「大」の文字が、私たちの興味を引こうとしています。

外食の際、メニューに発見するは大ジョッキ。妻には優しく丁寧な夫を装うため「ちょっと飲んでもいいかな？大でもいいかな？」と確認します。ちょっとと謙遜しながらも、欲をのぞかせる確認ですね。ここで大切にしているのは、着席早々に有無を言わず注文するのはさすがに悪い気がするということ。このような配慮をすることが美德であるでしょうし、万が一「大はダメ」と言われたら中にすればいいので、初めから中にするよりも大きくなる可能性を増やすことができるという実は非常に計算高いテクニックになります。

くだらない男の言動にはこんな駆け引きをしているという一例でしたが、男女問わず大決算セール・大満足・大容量・大逆転・大金星・夏の三角☆・大きな海老天丼など。今話題の大リーグに大谷翔平もそう、大という言葉（スケールが大きいという意味）には私たちの心が踊る力を持っていると言えるのではないのでしょうか。

先日大に魅了された1日がありました。10月26日のこと、こんなに暖かな秋晴れの日は珍しいくらいのお天気に恵まれ開催できたのが横手南小学校大運動会です。大が付いたのには訳があります。密集を避け効率的に行うことが優先され物事の考え方が一新したコロナ禍。行事も同様です。南小学校においても今の6年生が入学した時の運動会までが全校みんなでやる形でした。それがコロナ禍で寸断され、2学年ごと平日開催の体育フェスタという行い方が浸透し、今年もそのままの開催予定でした。それを良しとせず声を上げたのは6年生のみなさんです。赴任したばかりの校長先生に直談判し学校全体で運動会を行いたいという気持ちを伝えます。現状、南小学校の先生たちの中でも異動もあり、全体運動会を経験した人はほぼいませんでしたが、6年生の「今を変えたい」という提案に校長先生も賛同してくれました。その想いを実現したい気持ちはPTAも一緒、先生・児童・PTAと三位一体となり「こどもまんなか」を実現するべく動き出したプロジェクトでした。

実現へのハードルは駐車場問題。その後、突如として降りかかった投票所開設による雨天予備日が月曜日に移動し駐車場全滅など、苦難が多々ありましたが保護者の皆さんの有り難い協力のお陰で、当日は混雑せずに駐車場問題を飛び越えることができました。

全学年の再起の運動会、ただの運動会ではありません。密集を避け効率を求めるならば体育フェスタのように行えば、保護者は自身の子の様子をピンポイントで観覧し仕事に戻ることができます。でも、それだとなんだか味気ない。下級生を支え、上級生の力強い走り、手に汗握るリレー。学年が交じり合っただけの応援合戦。一丸となって歓喜する姿と同じく、グラウンド全体で一喜一憂する祖父母に親、兄弟姉妹。大運動会だからこそ味わえた大切な思い出となりました。

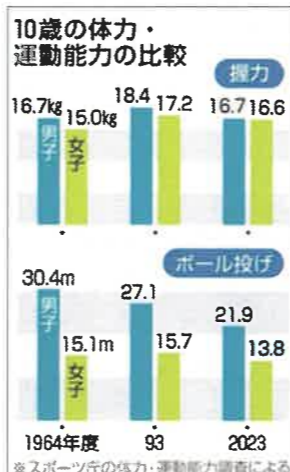
横手南小学校は今年150歳となりました。現在の校舎に人格を宿せば、子ども達全員が一つの行事を成功させようとする一生懸命な姿、元気な声を聞かせることは最高のプレゼントになったのではないかと密かに喜びを噛みしめているところです。

数多の子どもたちの声を聞いてきた校舎、そしてあの地。祖父母や親世代は1,000名を優に超えていた児童数でありましたが、みんなあそこで駆け回っていたことでしょう。私もその一人です。各世代と比べ、今の子ども達は身体が大きい。みんな大人くらいありますが、気になるデータが先月スポーツ庁から発表されました。

1964年度と2023年度の10歳を比べると、身長と体重は男女とも5センチ程度高く、体重は5キロ以上重かったが、握力と50メートル走の成績は親世代が最も良く、ボール投げや50メートル走は祖父世代、反復横跳びは孫世代が高いとの傾向が出たとのこと。順天堂大の内藤久士教授（運動生理学）は「60年前の方が体は小さいが体力はあったのではないかと分析しています。身体は大きいのに体力筋力は劣るか同等。祖父母とは生活や遊びが全く違い、ありとあらゆる場面に運動があった時代との違いは致し方ないことですが、子どもたちの元気な声をこれからも屋内外で響かせることができるよう、運動の機会は大切にしていきたいと心揺さぶられたニュースでした。

数学は大の苦手ですが「大＝心が踊る」という数式の証明をしようと躍起になった今月号。証明へのとどめの言葉といえば「踊る大捜査線」でしょう。（見たことない人はすみません）私は大ファンの一人。室井さんをはじめ、青島にすみれさんに和久さん。魅力的なキャラクターが多すぎます。2003年公開の映画第2弾『踊る大捜査線 THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ！』は興行収入173億円を超え、20年以上たった今でも、実写日本映画 No.1の座に君臨している大ヒット作品。その室井さんの故郷である秋田県を舞台に展開される2部作の1作目『室井慎次 敗れざるもの』。先週、園だよりを書くネタがないんだと訴え、妻の理解の下、一人で見てきました。青島との「現場の警察官がもっと働きやすい環境を作り、警察組織を改革する」という約束を守れなかったと悔やみ、懸命に生活する室井さんに訪れる事件。今月、2作目が公開されます。

生まれ育った環境で子育てしたいと第一線で活躍する最中、妻に頭を下げて秋田に移住したのち、仕事よりもPTAなどの活動を最優先してきた男、室井慎次を演じるギバちゃん。県民として大きな誇りを持って応援することを誓い、数式を証明したこととします。（園長 津村 侑弥）



今月の歌 3歳未満児組…大きな栗の木の下で・ふくろうさんなど
3歳以上児組…山のおんがく家・真っ赤な秋など

目標

0歳児 (ひよこ組)	心地よい音楽や手遊びに触れ、模倣したり、体を揺らしたりして楽しむ	3歳児 (もも組)	心地よい音楽やリズムに合わせて、表現遊びの楽しさを友達と共有する
1歳児 (りす組)	リズム表現遊びの中で、身体を動かすことや言葉のやり取りを楽しむ	4歳児 (ひまわり組)	音楽やリズムに合わせて、友達とイメージを共有しながら、のびのびと表現を楽しむ
2歳児 (うさぎ組)	リズム表現遊びの中で、歌ったり、踊ったりを友達と一緒に楽しむ	5歳児 (さくら組)	友達と共通の目的をもち、音楽やリズムに合わせての表現遊びに取り組み、存分に楽しむ

行事

- 5日(火) あお一な・JAビル見学(さくら組) 9:30~11:30
- 7日(木) 詩吟勉強会(さくら組) 11:00~11:30
- 9日(土) おゆうぎ会(3歳未満児組) 10:00~11:00
- 11日(月) 避難訓練 強度の地震
- 15日(金) 交通安全指導 危険な場所、遊び方を知り安全を意識する
- 18日(月) 市幼保施設指導監査(施設) 13:30~16:00
- 20日(水) 誕生会 10:00~10:40 職員ミーティング 13:00~14:00
- 25日(月) 身体測定(3歳未満児組)
- 26日(火) // (3歳以上児組)
- 30日(土) おゆうぎ会(3歳以上児組) 9:30~11:30

～来月のお知らせ～

12/28~1/4 年末年始希望保育期間

元気な子に なあ～れ!!

はやね はやおき あさごはん

うさぎ組(2歳児) 3歳になります!

ひまわり組(4歳児) 5歳になります!

さくら組(5歳児) 6歳になります!

～職員の入退職について～

報告が遅くなりましたが、8月26日～保育士・先生が勤務しています。0歳児担当です。よろしくお祈りします。また、0歳児を担当していました、先生が一身上の都合により10/17付けで退職しました。限られた期間でしたが、当園園児への保育、ありがとうございました。

明照保育園×金沢保育園×横手マリア園 年長児合同発表会

10/5(土)、かまくら館のステージで、マーチングと歌をたくさんの方々の前で披露しました！また他の保育園のお友達の発表や横手城南高校 YOSAKOI 同好会さんの素敵な演舞、そして特別ゲストのご当地ヒーロー「超輝神(ちょうきしん) シャイニング」のショーなど、楽しさ盛りだくさんのひと時でした！就学を意識してきたこの時期の子どもたちは、様々なことに興味関心を示し、「やってみよう！」精神で挑戦しています。達成感やチーム力を感じた思い出の行事になりました。年長児以外にも見に来てくれたお子さんがいました!!ありがとうございました。ぜひホームページもご覧ください。

シャイニングの登場に大興奮!!

マーチングの演奏・演技、歌を披露しました♪とってもかっこよかったですね(*^-^*)

